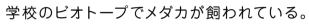


しらべたいことがわかるような タイトルをつけよう。

家でできるアクアポニックス

どうしてしらべようと思ったのか、 きっかけになったことを書こう。

きっかけ



メダカのフンが微生物に分解されて植物の栄養になるそうだ。 そのしくみで野菜を育てる「アクアポニックス」のことを知り、 家でやってみたいと思った。



つかったものや、しらべるやり方を書こう。 絵やしゃしんもつかうとわかりやすいぞ。

実験のやり方

メダカの水そうの上に、ペットボトルで作ったプランターを置いて 野菜の苗を植え、水中ポンプを使って水そうとプランターの間で水を 循環させる。

しらべる前に、結果を予想して書く。 予想

野菜に自動で水やりができて、魚のフンを栄養に野菜が育ち、 水そうの水はきれいに保たれる、エコで効率的な装置ができると思う。

名前 年



わかったこと

結果からわかったこと、考えたことを そうなったのか考えてみよう。

魚のフンなどを微生物が分解したものは、魚には有害なようで、

こまめに水かえをしないといけない。その魚に有害な物質の成分を調べてみると、 野菜の肥料に入っている成分と同じ物質だとわかった。

アクアポニックスはフンなどを分解する微生物を通して、

魚と野菜が持ちつ持たれつの関係を保っているものなのだとわかった。

まとめ 〜 結果とわかったことをまとめて、 次にしらべてみたいことを書こう。

魚のフンやエサの食べ残しを微生物が分解したものは、植物にとっては良い栄養になり、 植物が栄養として吸収することで水がきれいになって水そうへもどる。 節水できるうえにオーガニック野菜が収穫できる、環境にも人にもうれしいしくみだ。 魚と微生物と野菜とのバランスが大事なようなので、もっとくわしく学びたい。